

【事例発表1】

当院における医療勤務環境改善活動 ワークライフバランス委員会活動



伊勢赤十字病院

副院長 **東川正宗**

日本赤十字社 伊勢赤十字病院



伊勢赤十字病院 病床数655床
35診療科

- がん診療連携拠点病院
- 地域医療支援病院
- 地域災害拠点病院
- 地域周産期母子医療センター
- へき地医療拠点病院
- 第1種感染症指定医療機関(2床)
- 第2種感染症指定医療機関(2床)
- エイズ治療拠点病院
- **救命救急センター**

ドクヘリ基地病院



伊勢赤十字病院の概要

(2019年4月)

医師	医療技師	看護師	事務職員	看護助手/M.A	その他	老健施設	計
180名	180名	787名	58名	64名	38名	54名	1,298名

全職員の約70%が女性

(2018年度)

入院患者延数(/年)	218,162名	一日平均	598名
外来患者延数(/年)	256,329名	一日平均	1,079名

救急車搬送 9,942(2017年) がん登録数 1917人(2017年)

2

理念



人道に基づき
赤十字病院として
質の高い医療を提供します

医療提供者における大前提

➤ 24時間 365日 医療を提供

⇒ 夜勤、当直が前提の職業である

伊勢赤十字病院における医療勤務環境 改善の取り組みの背景

- 2002年～医療安全意識の高まり(医療不信)
 - 2002年 慈恵医大青戸病院事件
 - 2004年 福島県立大野病院産科医逮捕事件
 - ・ 医療提供者と患者との間にある意識・認識のギャップ
 - ・ 医療に関する報道と現実とのギャップ
- 2004年 初期研修医義務化
 - ・ 大学医局からの派遣医師の減少⇒現場の疲弊
 - ・ 勤務医師の離職(開業)⇒さらなる現場の疲弊
 - ・ 医師不足⇒2010年『医師処遇改善委員会の設立』

伊勢赤十字病院における 医療勤務環境改善の取り組み 男女共同参画委員会

➤ 医師処遇改善委員会

- ・平成22年4月20日 第1回委員会開催
- ・当直明けの早期帰宅の励行呼びかけ開始
- ・早期帰宅・通常勤務・超過勤務をモニタリング 情報共有開始
- ・平成25年9月 伊勢赤十字病院当直明け勤務に関する
第1回アンケート実施
- ・平成30年12月 第2回アンケート実施

➤ ワークライフバランス委員会

- ・平成25年5月29日 第1回委員会開催
- ・平成25年度 女性医師へのアンケート
- ・平成28年度 女性が働きやすい病院認証取得のための活動
- ・平成29年3月 女性が働きやすい病院認証取得、夜間保育無料化
- ・平成30年10月 各科・各部署の復帰プログラムの作成

伊勢赤十字病院における 医療勤務環境改善の取り組み 男女共同参画委員会

➤ 医師処遇改善委員会

- ・平成22年4月20日 第1回委員会開催
- ・当直明けの早期帰宅の励行呼びかけ開始
- ・早期帰宅・通常勤務・超過勤務をモニタリング 情報共有開始
- ・平成25年9月 伊勢赤十字病院当直明け勤務に関する
第1回アンケート実施
- ・平成30年12月 第2回アンケート実施

➤ ワークライフバランス委員会

- ・平成25年5月29日 第1回委員会開催
- ・平成25年度 女性医師へのアンケート
- ・平成28年度 女性が働きやすい病院認証取得のための活動
- ・平成29年3月 女性が働きやすい病院認証取得、夜間保育無料化
- ・平成30年10月 各科・各部署の復帰プログラムの作成

伊勢赤十字病院における休日・時間外診療体制

業務内容	休日夜間体制 (診療科)	スタッフ数	研修医	
			当直	半直
救急外来	外科系 (メス)	1	1	1 (24時まで)
	内科系 (ノーメス)	1	2	
部署別当直 (必要に応じ 救急外来から 診察・診療依 頼あり)	CCU/ICU	1		
	SCU	1		
	産婦人科 (産科)	1		
	NICU (小児科)	1		
	管理当直	1		

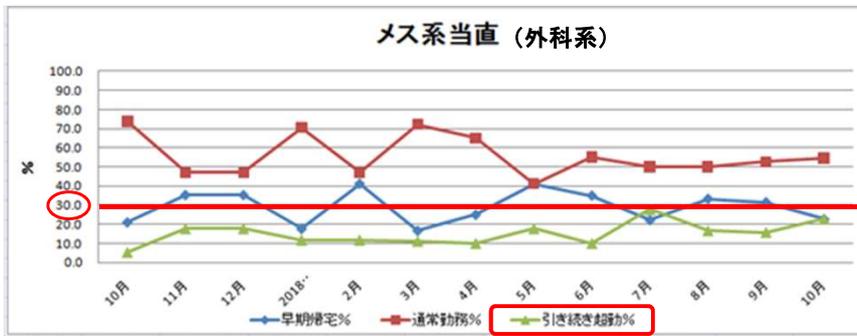
8

平成30年10月 当直明け勤務状況

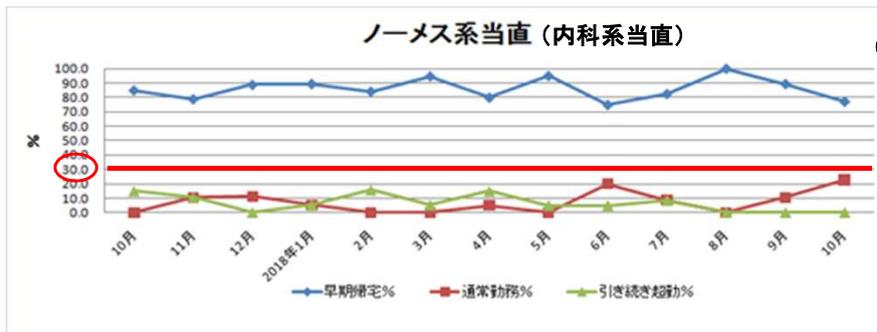
CCU/ICU、SCU、産婦人科、小児科 当直明けが平日

平成30年10月
各科別の当直明けが平日の回数(2018年10月分) (休日前日の当直は除く。3回以上を黄色で印)

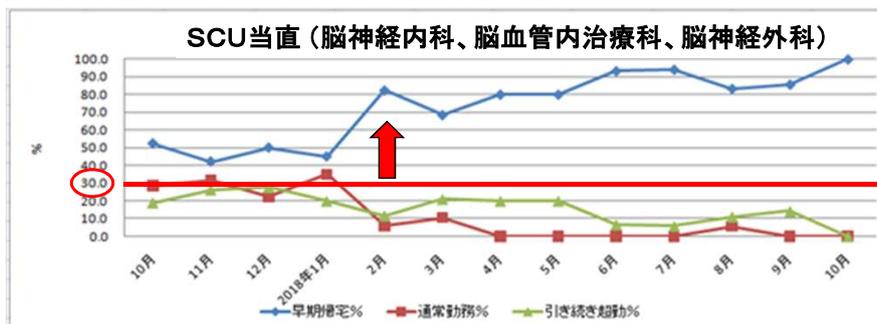
外科系	内科系	産婦人科	小児科	CCU/ICU	SCU	産婦人科	小児科	産科	NICU	管理当直
1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
24	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
26	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
28	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
29	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1



9

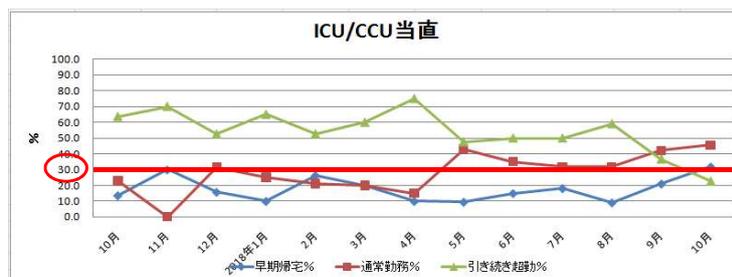


早期帰宅は80%から77%へ減少。通常勤務11%から23%へ増加。超勤は0%。

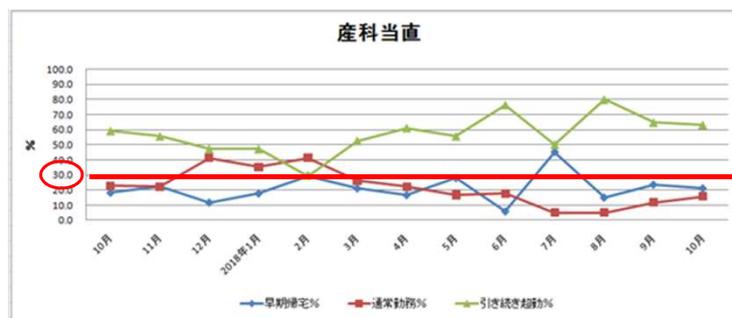


早期帰宅は86%から100%へ増加。通常勤務、引き続き超勤はいずれも0%。

10



早期帰宅率は21%から32%へ増加。通常勤務は42%から46%へ増加。超勤37%から23%へ減少。
早期帰宅と通常勤務の合計は63%から77%へ増加。



早期帰宅率24%から21%へ微減。通常勤務は12%から16%へ微増。超勤65%から63%へ微減。

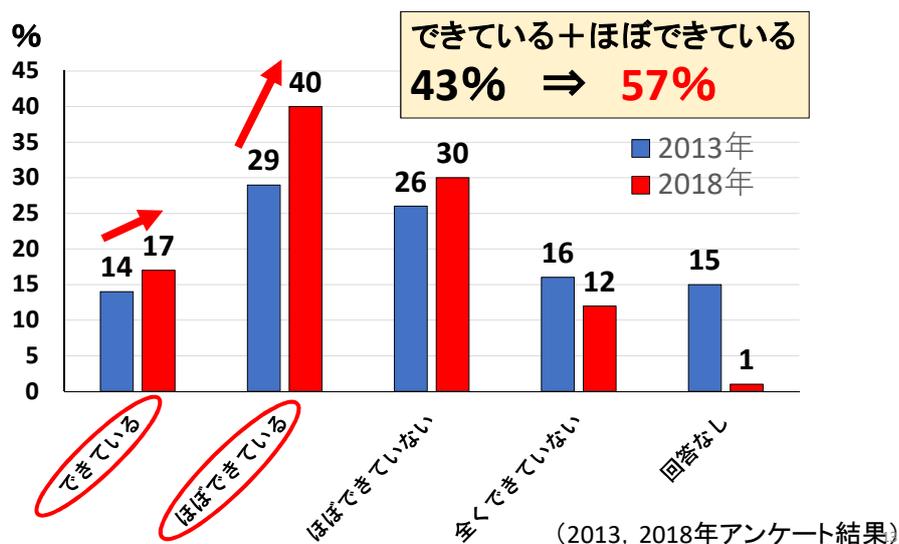
11

医師の当直明け勤務および勤務環境・意識に関するアンケート

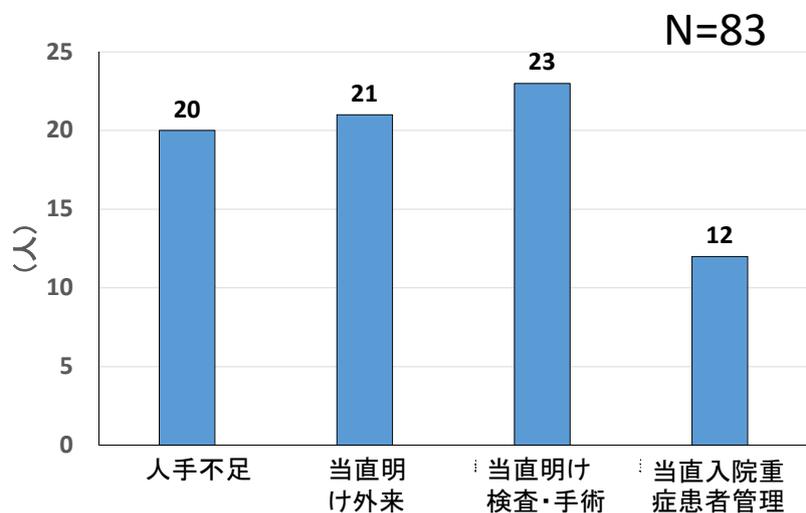
伊勢赤十字病院
医師処遇改善委員会
第1回 平成25(2013)年9月調査
第2回 平成30(2018)年12月調査

12

当直明け早期帰宅呼びかけ前後の早期帰宅率の推移

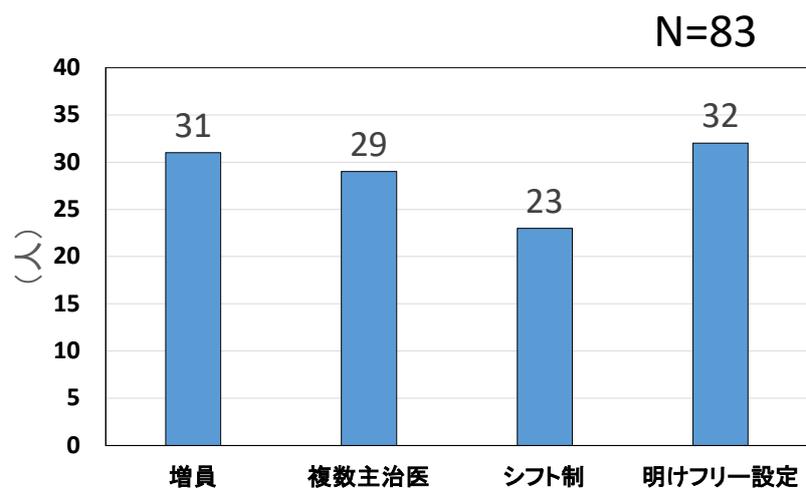


早期帰宅ができない理由は？



(2018年アンケート結果) 14

どのような点を改善できれば早期帰宅が可能でしょうか？



(2018年アンケート結果) 15

勤務医の健康を守る病院7カ条

(2009年 日本医師会・勤務医の健康支援に関するプロジェクト委員会)

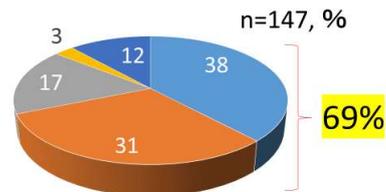
1. 医師の休息が医師のためにも患者のためにも大事と考える病院
2. 挨拶や「ありがとう」などと笑顔で声をかけあえる病院
3. 暴力や不当なクレームを予防したり、組織として対応する病院
4. 医療過誤に組織として対応する病院
5. 診療に専念できるように配慮してくれる病院
6. 子育て、介護をしながら仕事を応援してくれる病院
7. より快適な職場になるような工夫をしてくれる病院

16

医師の当直明け勤務および勤務環境・意識に関するアンケート

伊勢赤十字病院
医師処遇改善委員会
第2回 平成30(2018)年12月調査

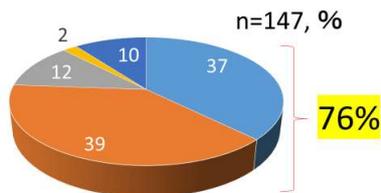
1. 医師の休息が医師のためにも患者のためにも大切と考えている病院だとおもいますか？



■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 無回答

(2018年アンケート結果)

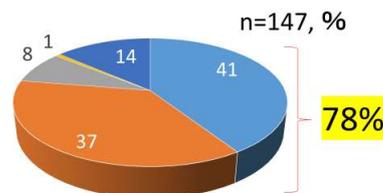
2. 挨拶や「ありがとう」などと、笑顔で声をかけあえる病院だとおもいますか？



■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 無回答

(2018年アンケート結果)

3. 暴力や不当なクレームを予防したり、組織として対応する病院だとおもいますか？

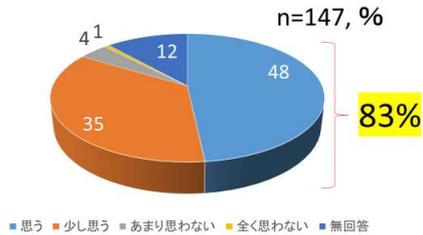


■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 無回答

(2018年アンケート結果)

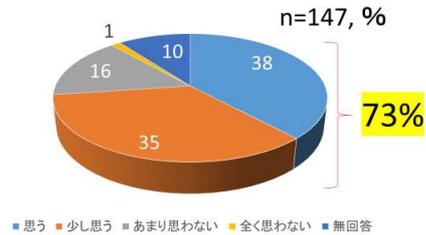
17

4. 医療過誤に組織として対応する病院だと思えますか？



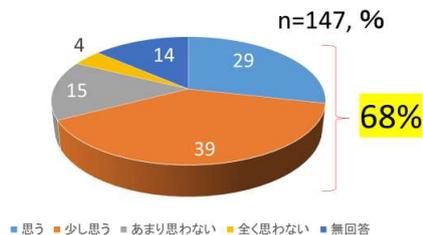
■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 無回答
(2018年アンケート結果)

5. 診療に専念できるように配慮してくれる病院だと思えますか？



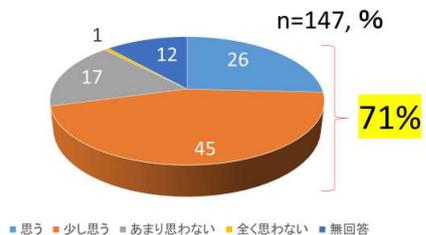
■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 無回答
(2018年アンケート結果)

6. 子育て、介護をしながら仕事を応援してくれる病院だと思えますか？



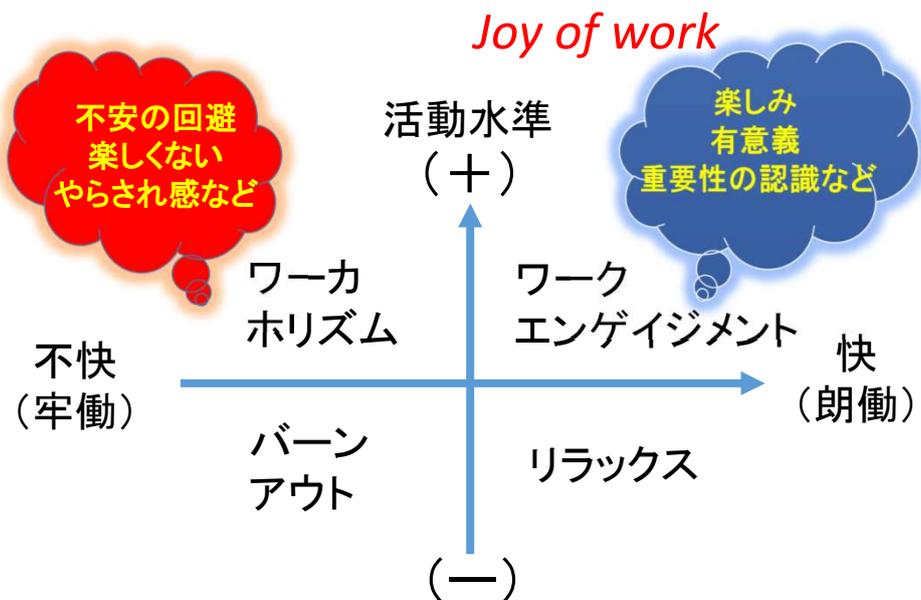
■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 無回答
(2018年アンケート結果)

7. より快適な職場になるような工夫をしてくれる病院だと思えますか？



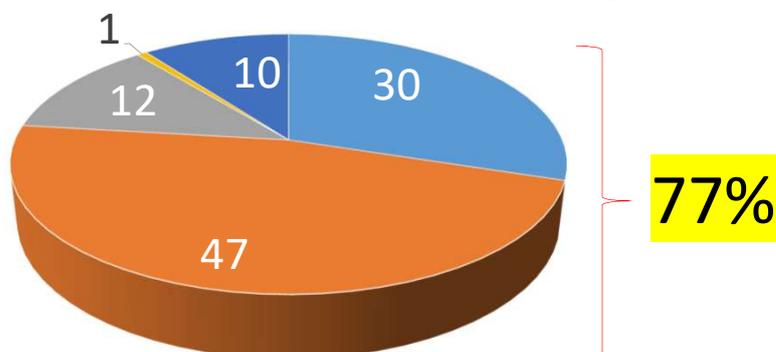
■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ 無回答
(2018年アンケート結果) 18

まとめ1: ワーク・エンゲイジメントとワーカホリズム



現在の仕事は楽しいですか？

n=147, %



- 楽しい
- まあまあ楽しい
- あまり楽しくない
- 全く楽しくない
- 無回答

(2018年アンケート結果)

20

伊勢赤十字病院における 医療勤務環境改善の取り組み 男女共同参画委員会

➤ 医師処遇改善委員会

- ・平成22年4月20日 第1回委員会開催
- ・当直明けの早期帰宅の励行呼びかけ開始
- ・早期帰宅・通常勤務・超過勤務をモニタリング 情報共有開始
- ・平成25年9月 伊勢赤十字病院当直明け勤務に関する
第1回アンケート実施
- ・平成30年12月 第2回アンケート実施

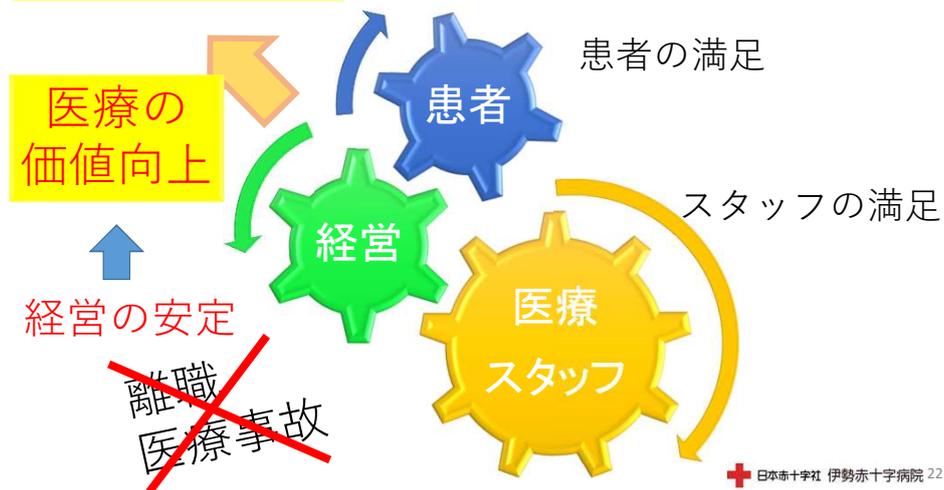
➤ ワークライフバランス委員会

- ・平成25年5月29日 第1回委員会開催
- ・平成25年度 女性医師へのアンケート
- ・平成28年度 女性が働きやすい病院認証取得のための活動
- ・平成29年3月 女性が働きやすい病院認証取得、夜間保育無料化
- ・平成30年10月 各科・各部署の復帰プログラムの作成

平成26年10月1日 改正医療法による
医療スタッフの勤務環境の改善が努力義務化

「医療勤務環境改善支援センター」

医療の質向上



女性が働きやすい医療機関認証制度とは？

三重県が全国に先駆けて平成27年度に創設

目的

- ▶医療スタッフの確保を図るため、妊娠時・子育て時の当直免除、短時間勤務に係る**制度整備**や**保育施設の整備**
- ▶これらの制度や施設の活用を促す職場の**雰囲気づくり**など勤務環境の改善に積極的に取り組んでいる医療機関を認証し、当該医療機関が**社会的に評価される仕組み**を作る
- ▶女性の医療スタッフが働きやすい環境づくりの促進を図る

認証の要件

2項目のいずれにも該当すること

1. つぎに掲げるすべての項目について取組みをおこなっていること

4つのカテゴリー

職場環境づくり
人事管理
保育・介護支援
サポート体制



2. 法令に対し、重大な違反がないこと

ワークライフバランス委員会 6つの課題

1. 病院としての理念の設定
2. 管理職対象の研修会の開催
3. 病児保育・学童保育の整備
4. 子育て相談窓口の設置とワンストップ化
5. 子育てに有益な情報の提供
6. 長期休業からの復帰支援

伊勢赤十字病院ホームページ

①ワークライフバランス委員会活動

- 1) 平成28年度に三重県より「女性の働きやすい病院」として認証を受けました。
▶ [「女性の働きやすい病院」認証の詳細はこちら](#)
- 2) 毎年定期的に行っている職員満足度調査に加えて、男女参画についての職員満足度調査を毎年同じ様式で行い、経年変化を見ることにより、取り組みの達成度を評価していくことにしています。
- 3) 男女共同参画推進に関連した講演会を全職員を対象に毎年定期開催しています。特に管理職職員に参加をよびかけています。▶ [講演会の記録はこちら](#)
- 4) 市、町の子育て支援情報を得るために、当院のホームページと各市町のホームページとをリンクし情報にアクセスしやすくしています。▶ [伊勢市子ども課はこちら](#)
- 5) 病院としての子育て相談窓口を院内メール私書箱に「子育て相談窓口」として開設しています。
- 6) 産休・育休後の職場復帰を支援する情報紙「かえるちゃん通信」を定期的に発行しています。
▶ [「かえるちゃん通信」はこちら](#)
- 7) 医師を含めた前職種における産休・育休後の復帰プログラムを作成しています。
▶ [復帰プログラムはこちら](#)

①ワークライフバランス委員会
クリックすると活動内容がご覧いただけます

②医師処遇改善委員会
クリックすると活動内容がご覧いただけます

男女共同参画委員会の取り組み

HOME > 男女共同参画委員会の取り組み

ご利用案内

- 入院とお見舞い
- 外来（初診・再診）
- 患者支援センター
- 救急医療
- 病院紹介
- 各科診療案内
- 部門紹介
- 看護部
- 研修センター
- 地域医療連携
- がん診療について
- 付帯事業

採用情報

自分の将来を見定める大切な就職活動期

臨床研修医募集

共同参画委員会の取り組み

26

放課後児童クラブの情報

伊勢市 Ise City

English Portuguese 中文

サイトマップ サイトの使い方 印刷 色変更 読み上げ 文字を大きく 拡大方法の説明 検索

ホーム > くらしのガイド > 市民参加 > 観光情報 > 事業者の方へ > 行政について > よくある質問

ホーム > 各課案内 > 健康福祉部 > 子ども課 > 子育て支援

子育て支援

- 伊勢市次世代育成支援行動計画
- 子育て支援（制度・事業等）
- 伊勢市子ども・子育て会議
- 保育所・認定こども園
- 保育（一時・休日・延長・病児）
- 子育て支援センター
- 放課後児童クラブ
- 児童館（児童センター）
- 児童手当
- 一人親家庭等

放課後児童クラブ

子ども課

- 子育て支援
 - 子ども家庭相談センター
 - 保育士を募集
 - 保育所給食放射性物質検査結果について
 - 伊勢市就学前の子どもの教育・保育に関する検討委員会
 - 伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針
 - 伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する施設整備計画
- 健康福祉部
 - 健康課（中央保健センタ

27

保育所利用が広がるためのサービスの希望

自由記載より抽出したけたカテゴリー	人数	特 記
病児保育	14	※夜勤で病気になった場合
学習充実	12	※行事等の充実要望の意見もあり
食事		
学童		
設備の整		
料金を安く		
手続きを簡便に(一時保育)	3	
個別条件	3	※家が遠い。 近隣での友達ができない。
自身が休みの日でも預かってほしい	2	
他の保育所 同年代の子どもとの交流	2	
広報	1	

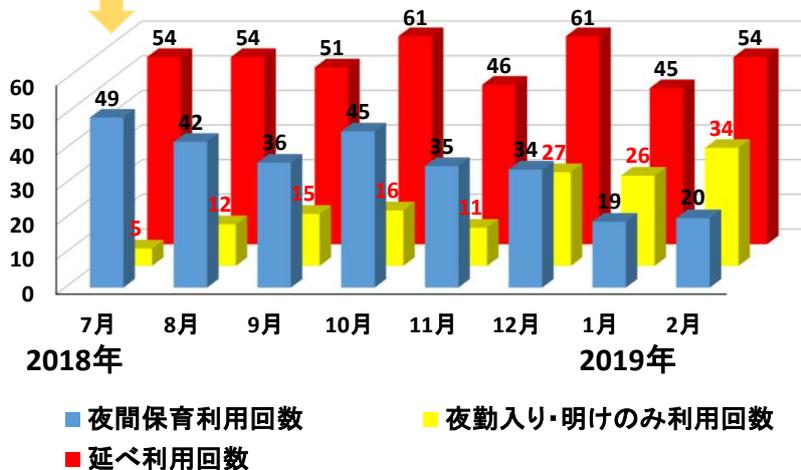
保育所利用料金規定の変更

- 夜勤時の夜間保育料金の無料化
- 夜勤入り・明けも無料化

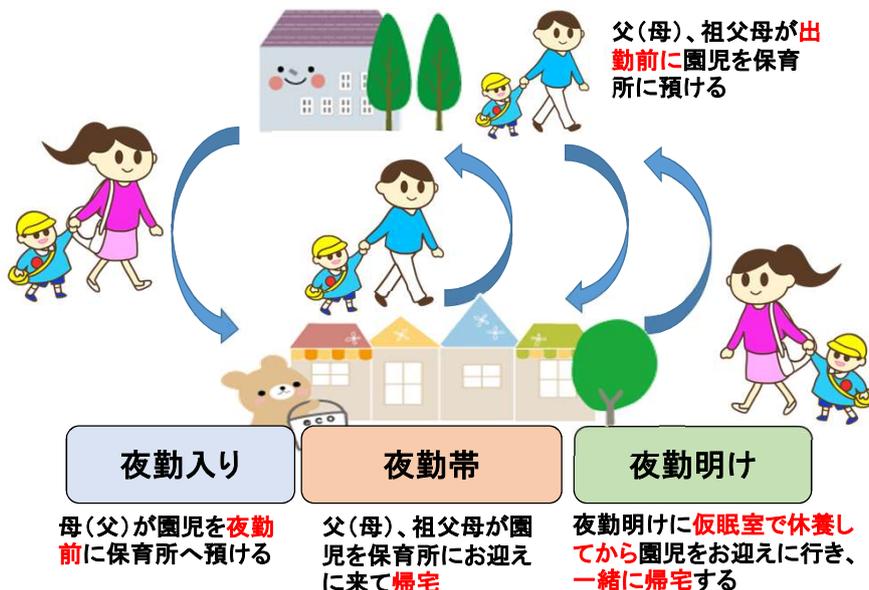
夜勤時の利用保育形態と回数

夜間保育無料化開始

(伊勢赤十字病院 のぞみ保育所)

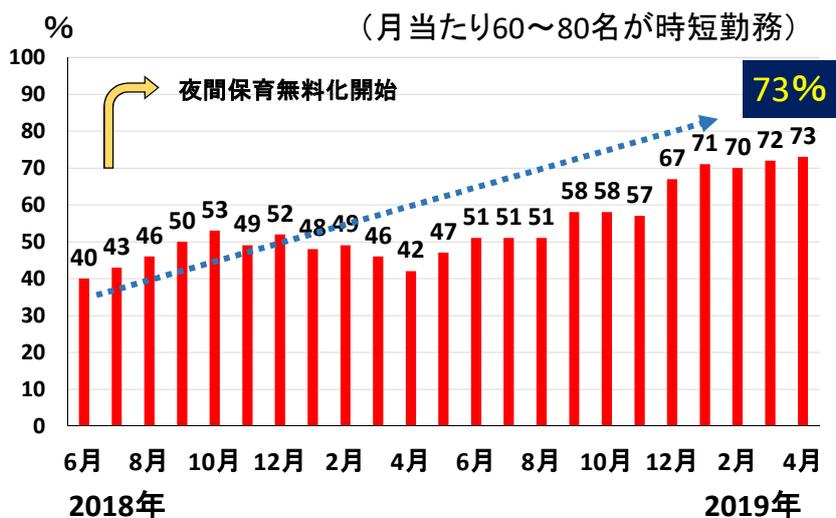


のぞみ保育園の利用例



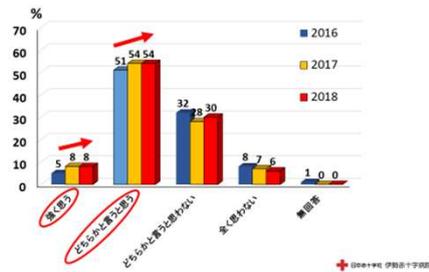
32

看護部門における夜勤時保育料無料化後の時短勤務者の夜勤勤務者の割合の推移

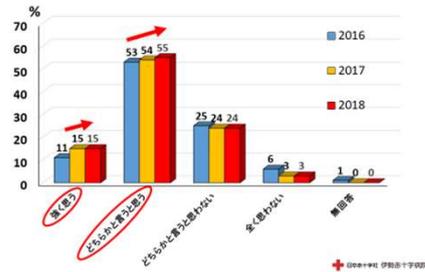


ライフイベント支援への病院の取り組みに対する職員満足度調査

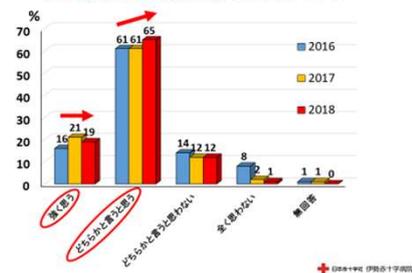
問1 あなたの病院ではライフイベント(結婚・子育て・介護・病気など)に合わせた支援があると思いますか？



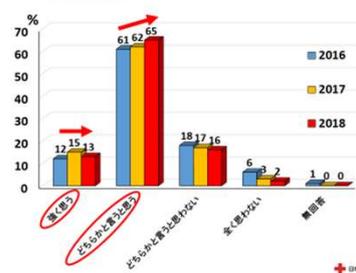
問2 あなたはライフイベントに合わせた支援は職場のスタッフ全員による支援であると感じていますか？



問3 ワークライフバランスを考えることは、ライフイベントに際して支援を活用している職員は当然として、ライフイベントを支援している職員にとってより重要であると思いますか？



問4 あなたの職場では互いのライフイベントに支援・協力しあう雰囲気がありますか？



34

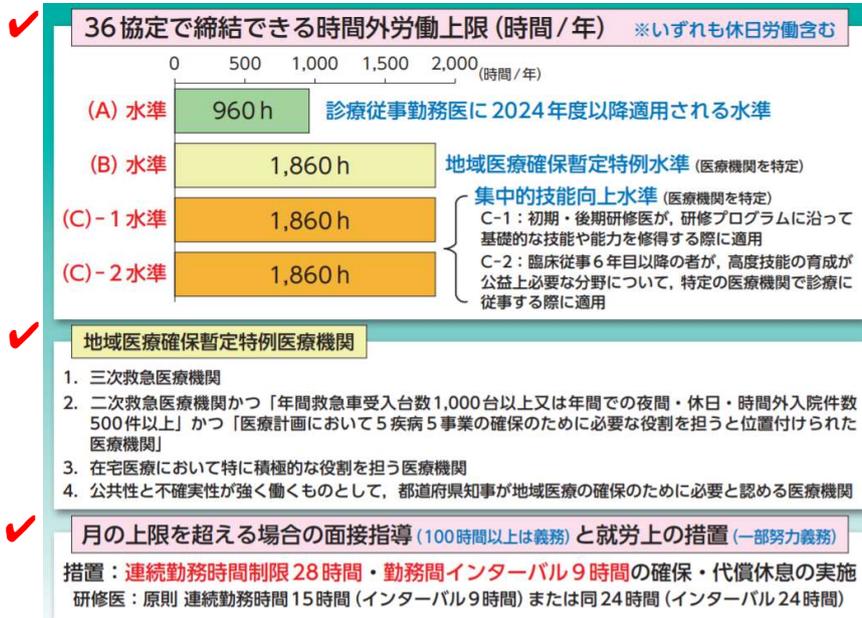
まとめ2:

- 女性が働きやすい医療機関の認証を受けるにあたり、職場の自己点検、改善活動をおこなった。
- 夜勤および夜勤前後の勤務時間帯の保育料の無料化を行った。
- 夜勤帯のみでなく、夜勤入り・明けの利用が増加していた。
- 時短勤務者における夜勤勤務者の割合は40%から73%へ増加した。
- 職員満足度調査から当院の取り組みは職員から肯定的にとらえられていると考えられた。

35

医師の働き方改革法令化へ(平成31年3月報告書)

〈日本産婦人科医会報付録 第71巻第5号 NO.819, JAOG Information No.77)



36

今後の課題:働き方改革への対応

- 勤退管理システムの導入 2019年5月導入済み
- 36協定の見直し(A, B, C-1, C-2水準)
- 時間外勤務時間と自己研鑽の区分決定
⇒ 院内コンセンサス
- 当直体制の見直し
⇒ 勤務(シフト or 時間外)か“当直”か?
- 勤務インターバルの確保
⇒ 勤務あけ休み(当直明けフリー設定)
- 複数主治医制・グループ主治医制・シフト制の導入
- 年次有給休暇5日以上取得
- 病院経営が成り立つか?(成り立たず決意)

37

伊勢赤十字病院の在り方

- 理念の基づいて病院のあるべき姿を明確にする。
- 時代の変化に柔軟に対応していく。
- 患者だけでなく職員にも優しい病院をめざす。
- 支援を受ける側だけでなく、支援する側にも優しい。



ご清聴ありがとうございました。